

本編
58P

娘の
パパ活を

終わらせるため

母
を
救
う
の
た
め





一宮沙苗 34歳
旦那が他の女性と
出て行ってからは
1人で娘を育ててきた



ちひろの母です

今日は娘の頼みで
ここにいる

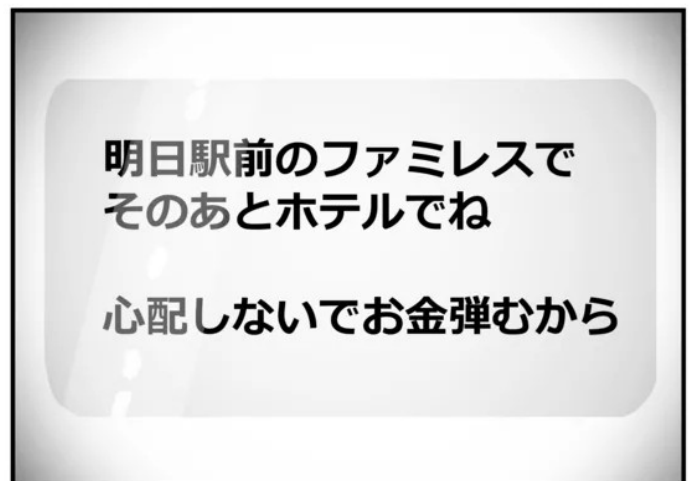
私の大切な
1人娘を守るために



お待ちませ



ちひろちゃん…
じゃないですね



バイトしようとして友達に相談したら教えてくれて



皆やってるって言うから少し前に始めてんだけど...

ファミレスじゃなくてホテルで会わない?

お小遣い弾むからさ?

え...

最近ホテルに誘われて...

私聞かれた事とか正直に話しちゃって



名前とか学校とか個人情報...

お母さんどうしよう...



泣かないの

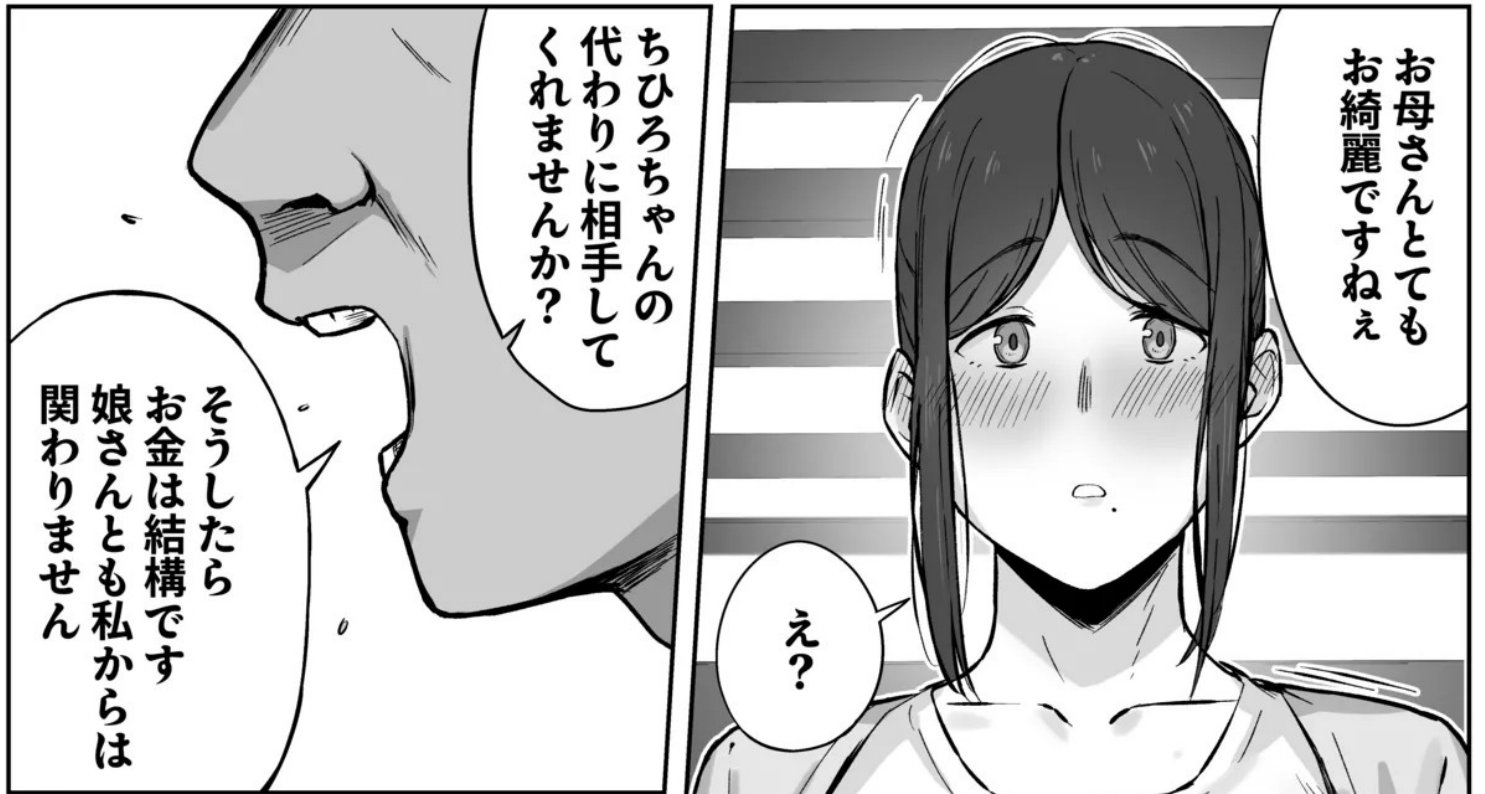


大丈夫よ私が断ってくるから



学費のためにお金が
いるって言うから
多めにお金出したのに







娘をだました
人……



ちひろの個人情報
知られてるし
もし断つたら……

でもこんな
人……

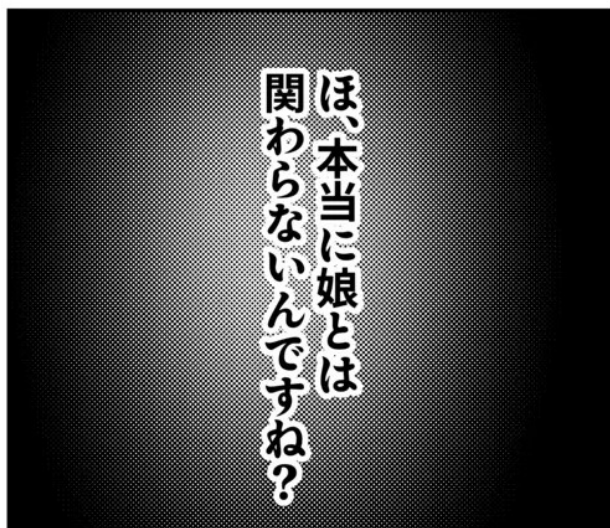


お母さん
どうしよう……



でも……
私がい慢すれば

……



ほ、本当に娘とは
関わらないんですね？





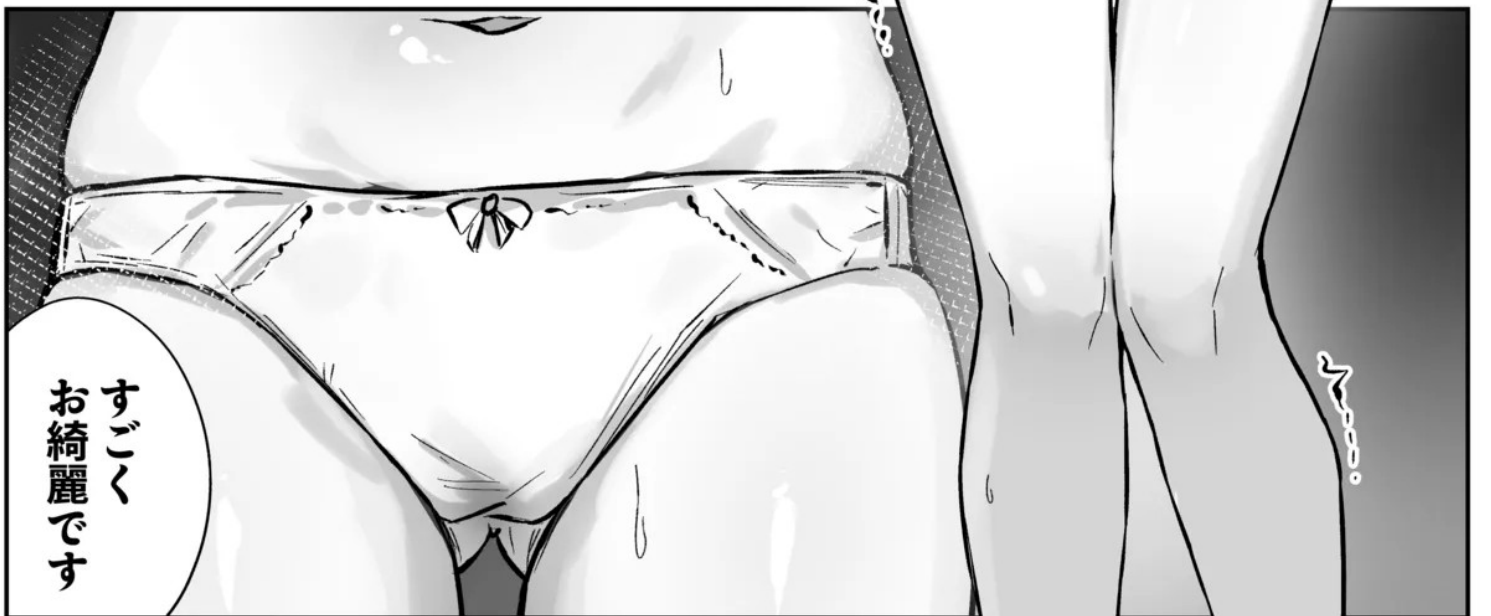
これは
これは…

ほお〜

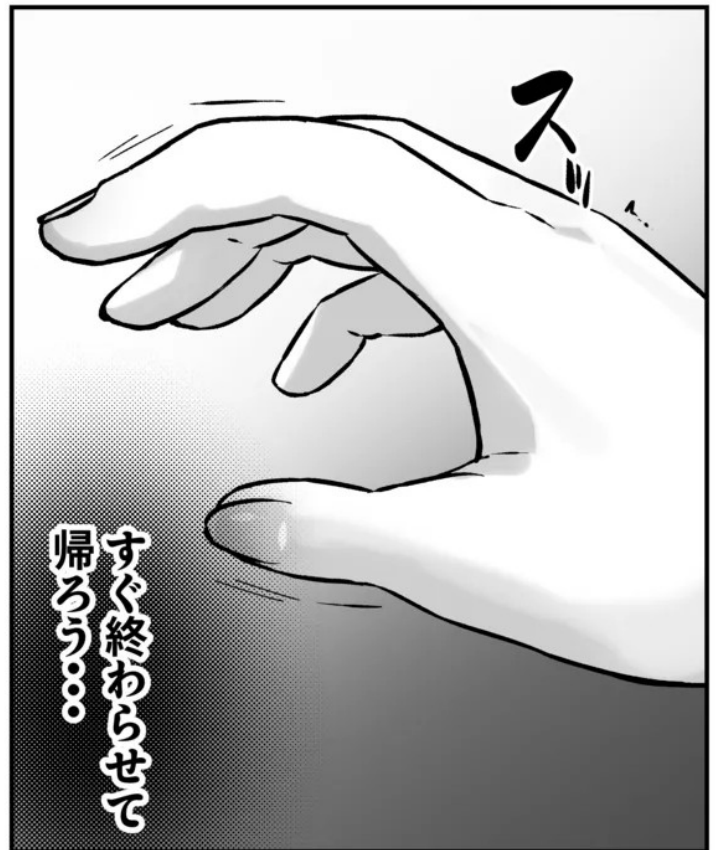
…

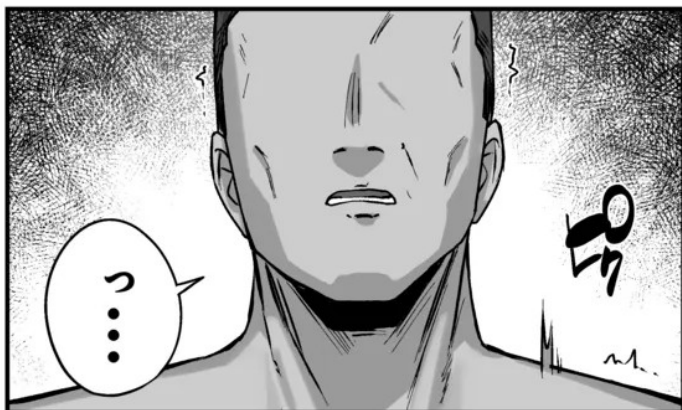
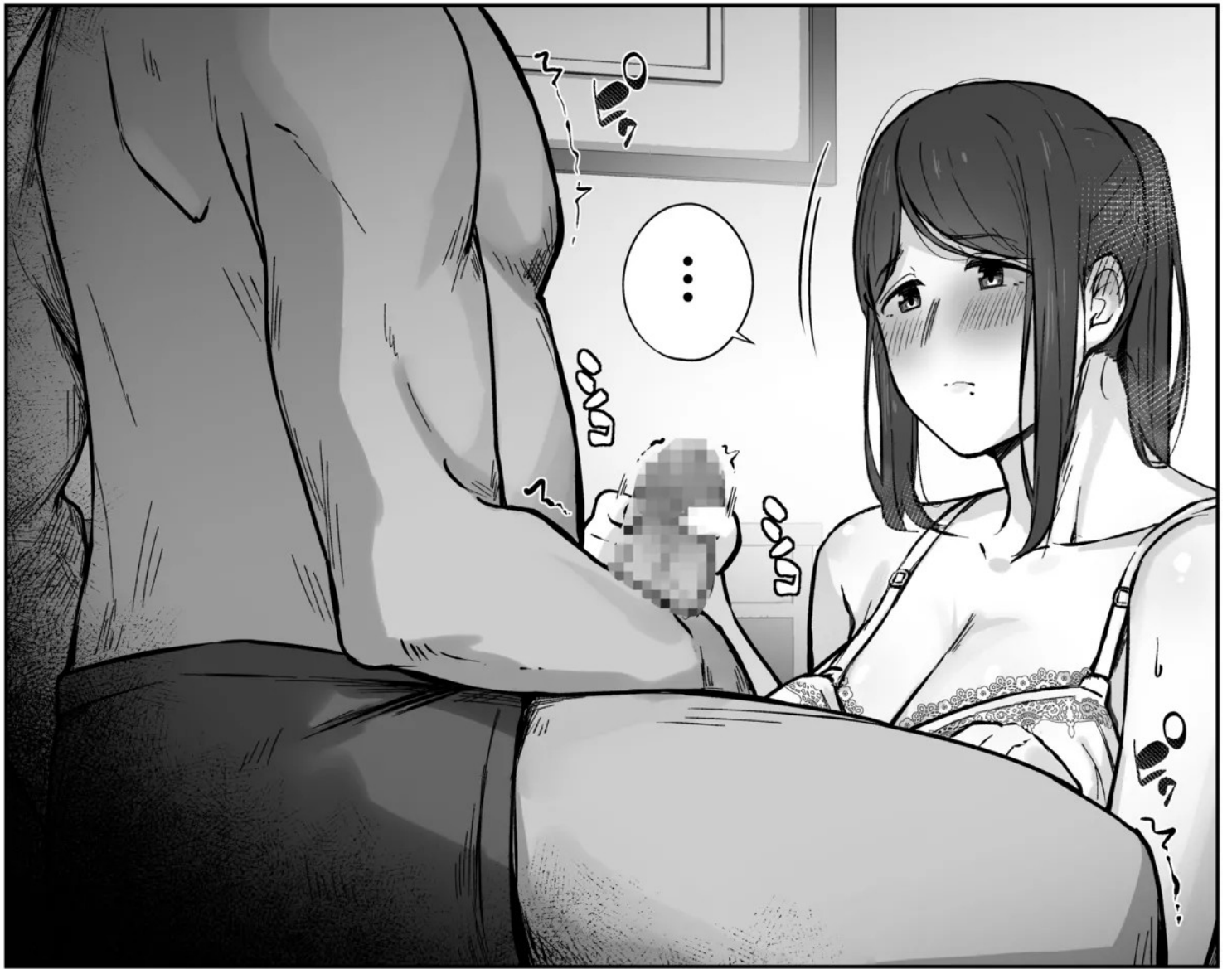


脱ぐともっと
すごいですね



すごく
お綺麗です







こんな綺麗な女性を
ほっておくなんて…

…



…いえ
旦那は出て
行ったので…

っ…旦那さんが
うらやましいですね



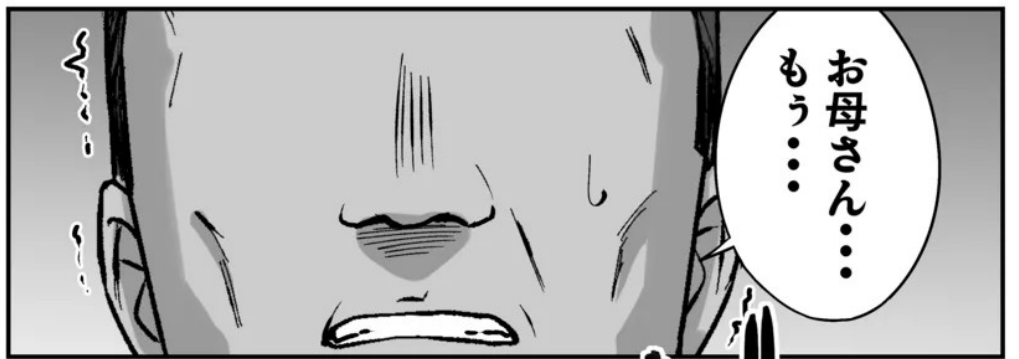
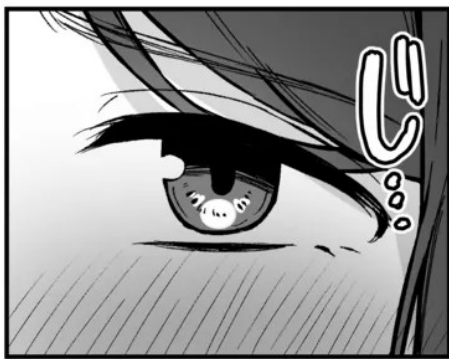
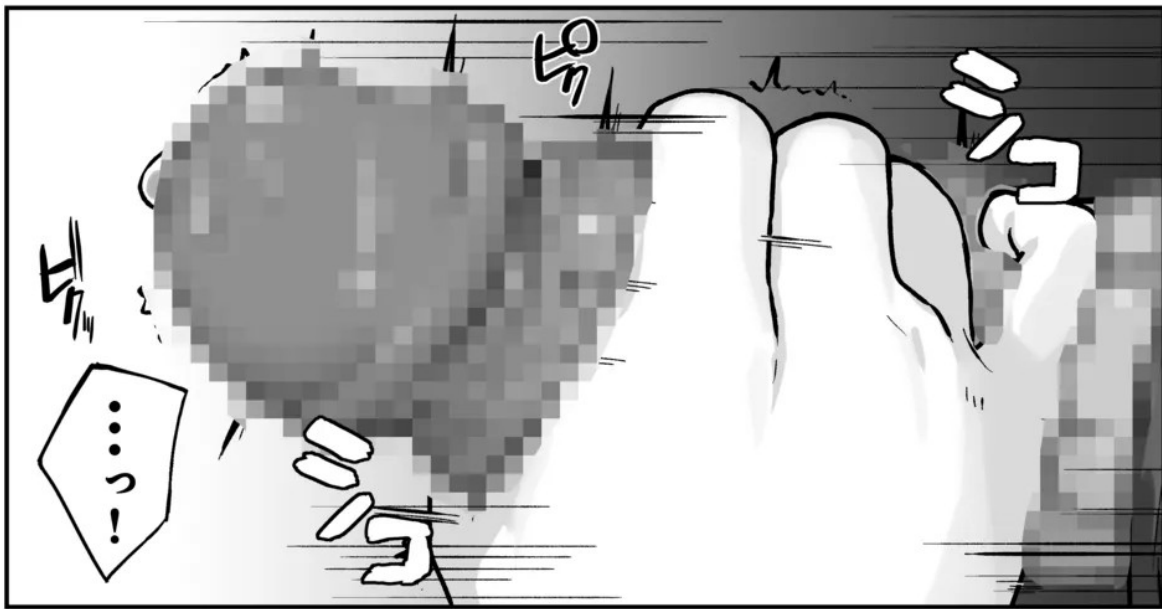
そんな、
お綺麗ですよ



い、いえ…
私なんて…



…





濃臭...



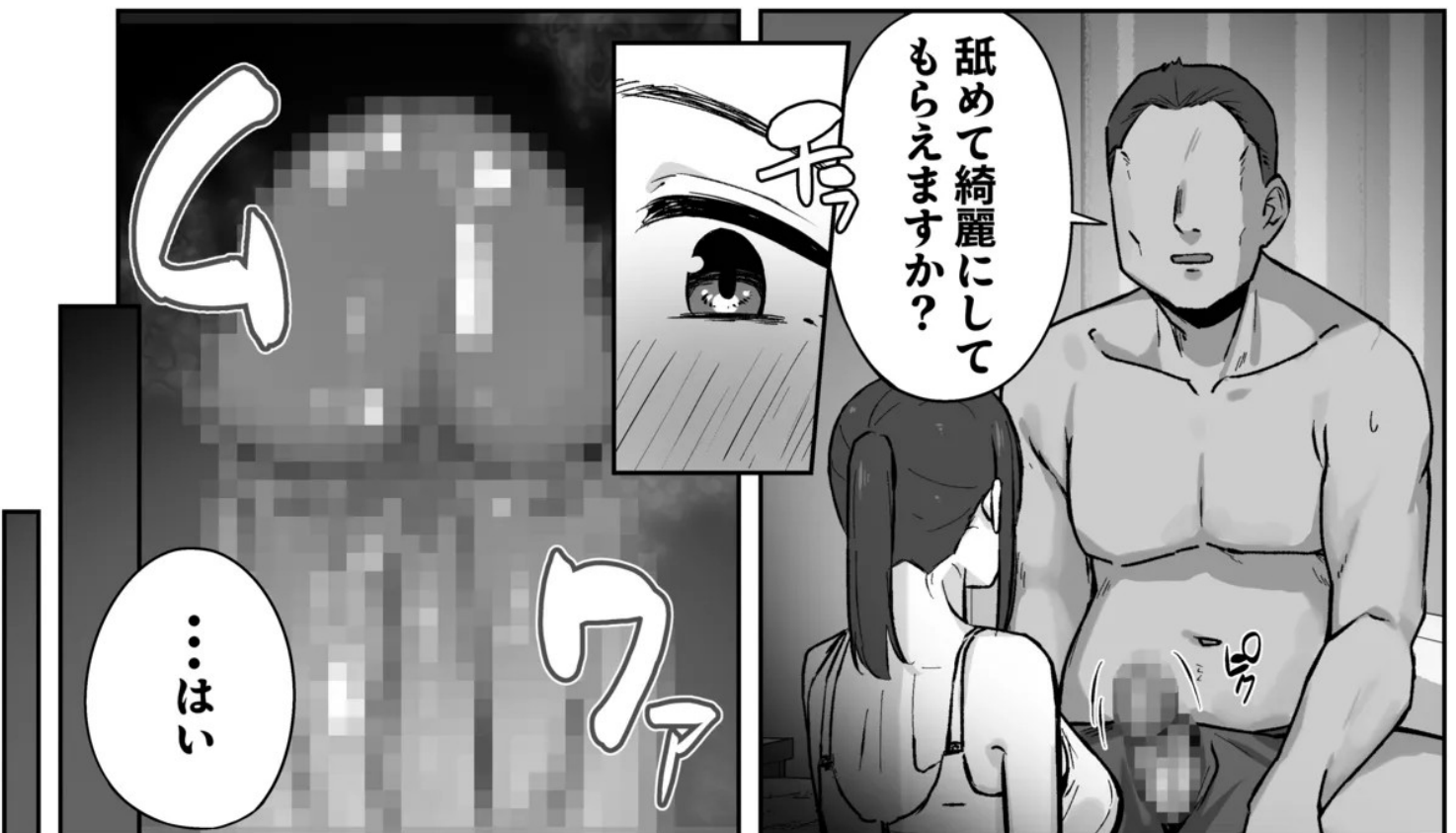
臭...

あ

あ



...



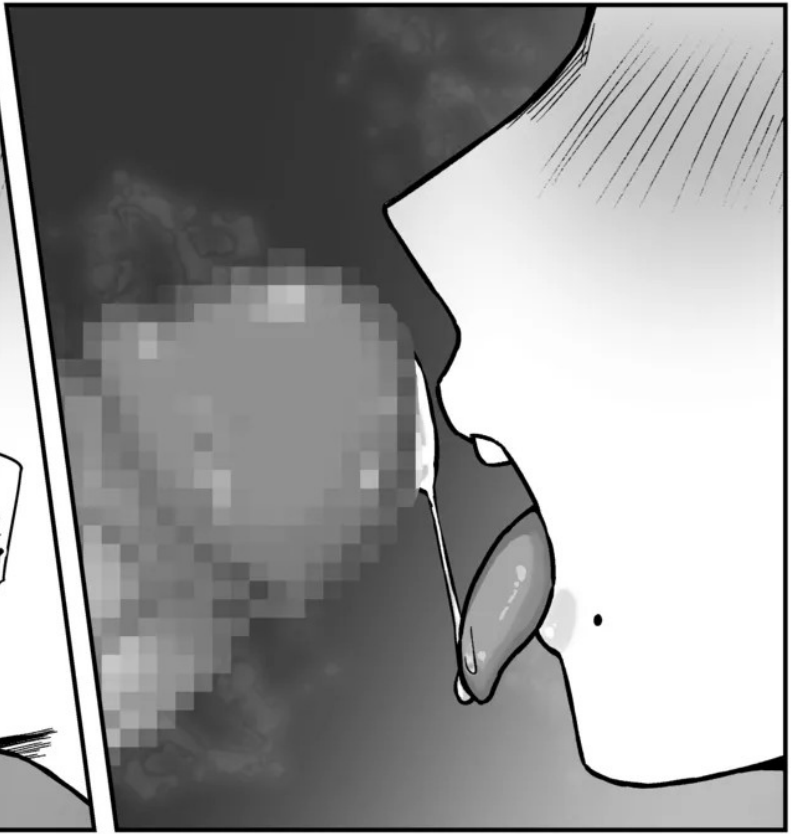
舐めて綺麗にして
もらえますか？

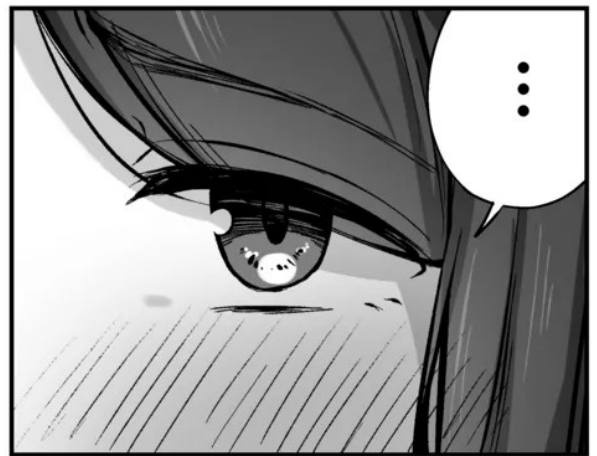
ア

ア

ア

...

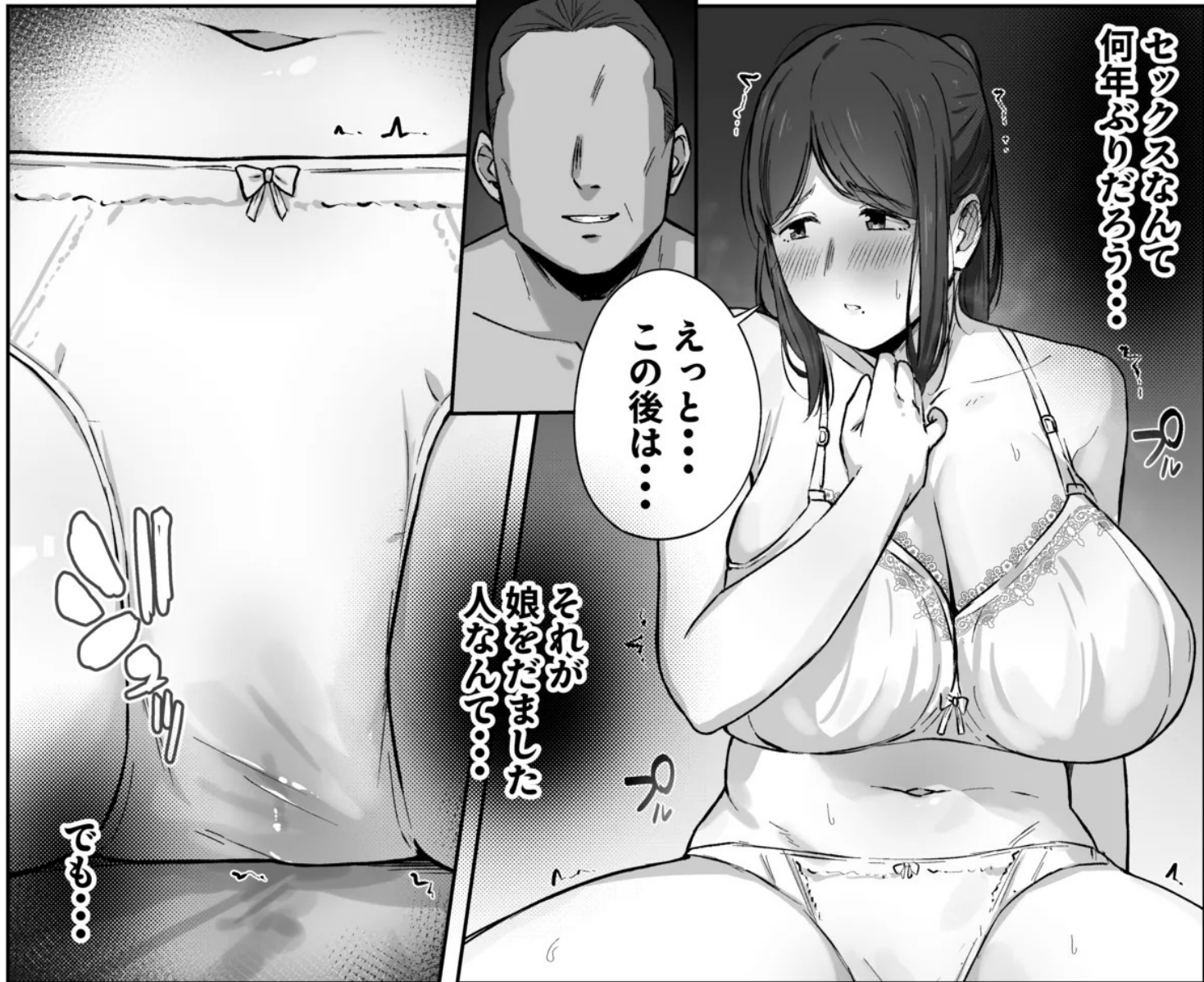




セックスなんて
何年ぶりだから...

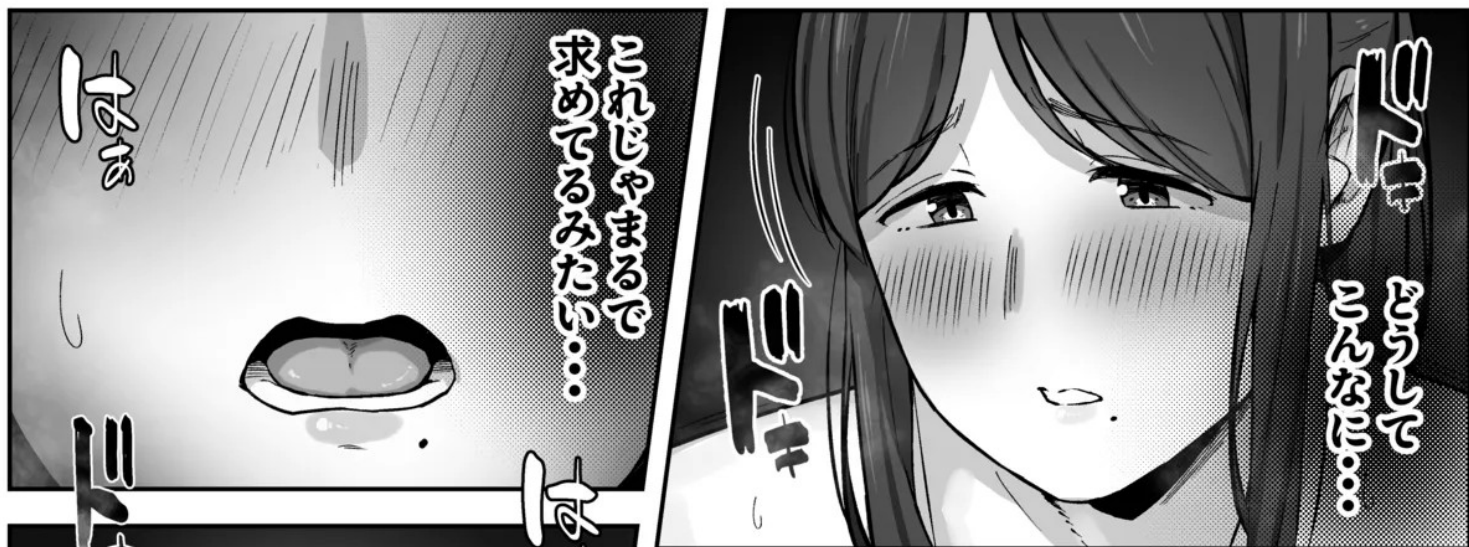
えっと...
この後は...

それが
娘をだました
人なんて...



アッ
あんなに...
あんなに...

これじゃまるで
求めてるみたい...
求めてるみたい...



あ
あ
あ

あふれて
くるの...

あのお母さん?



もう大丈夫ですよ
お母さん



……?



流石にこれ以上は
求めませんよ



これでもうお金の
件は大丈夫です



ちひろちゃんの事も
安心してください

あ……
え……?



はい……
そうですか



出会ったのも縁です
何かあったら
連絡ください。

ズッ

お母さんお綺麗だから
いくらでも払います
……なんちゃって



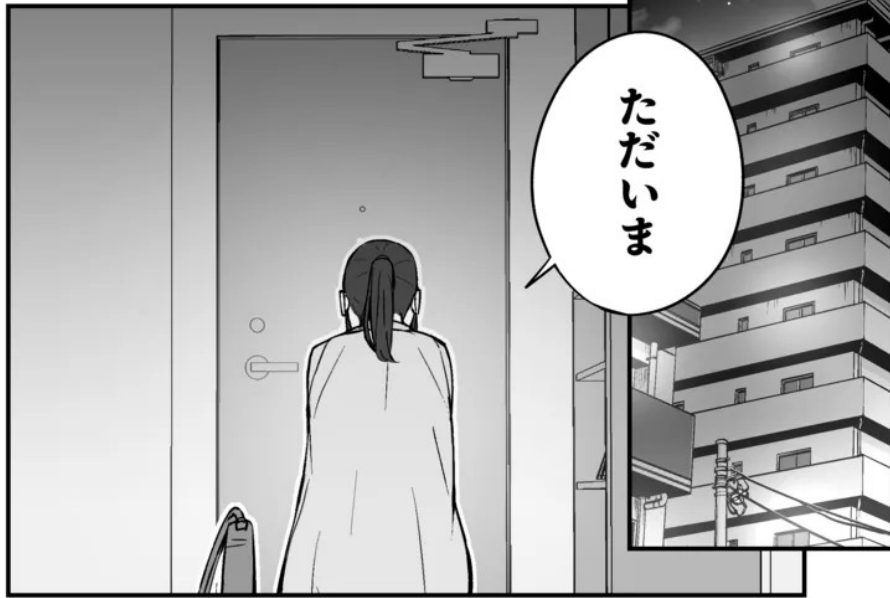
あと今回の
お代です

え……?



それでは
失礼します



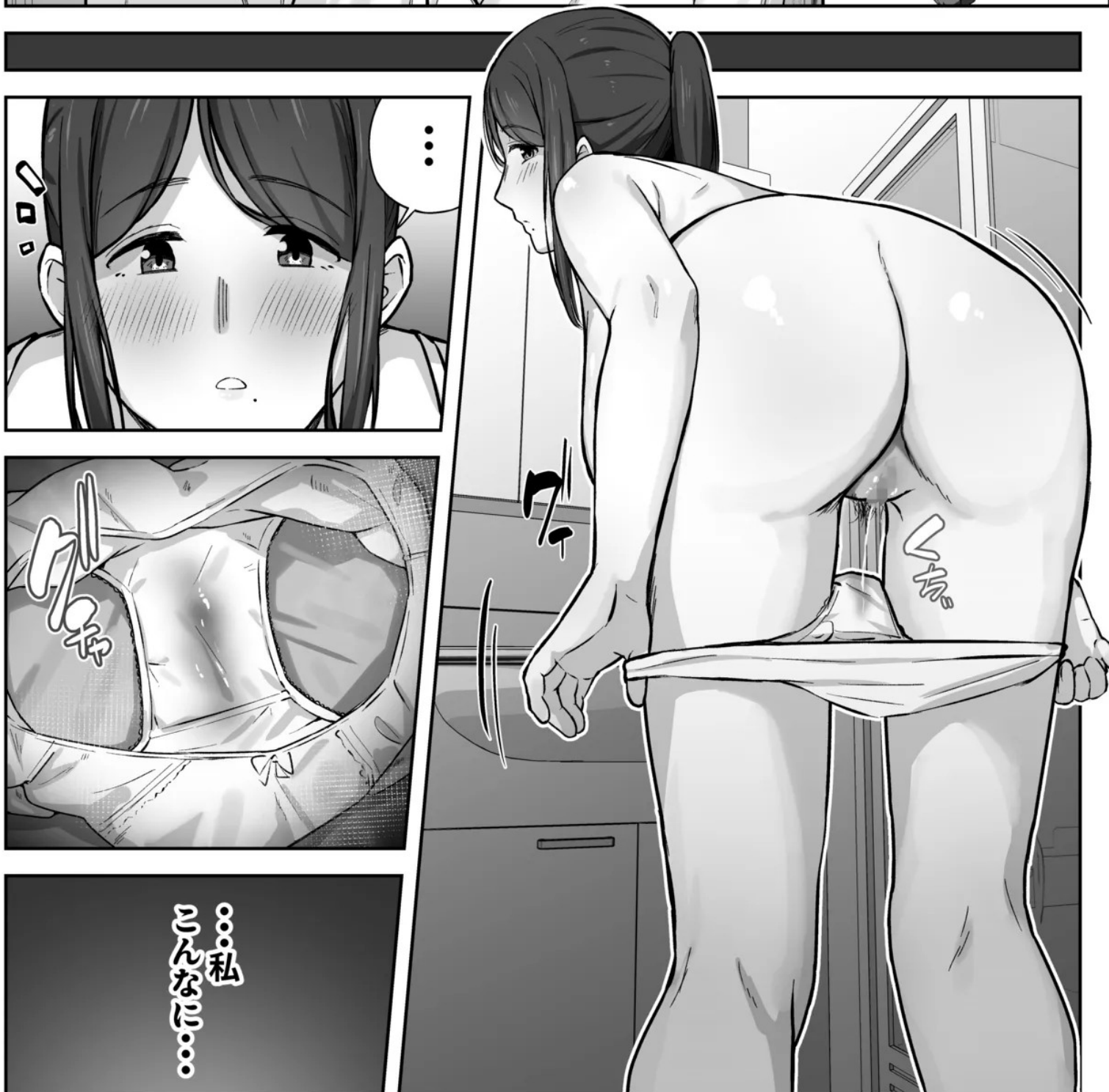


ごちそうさま
おいしかったわ

お風呂
先にどうぞ

そんな
いいのに

いいの！
疲れただろうし
先に入って！



私こんなに...



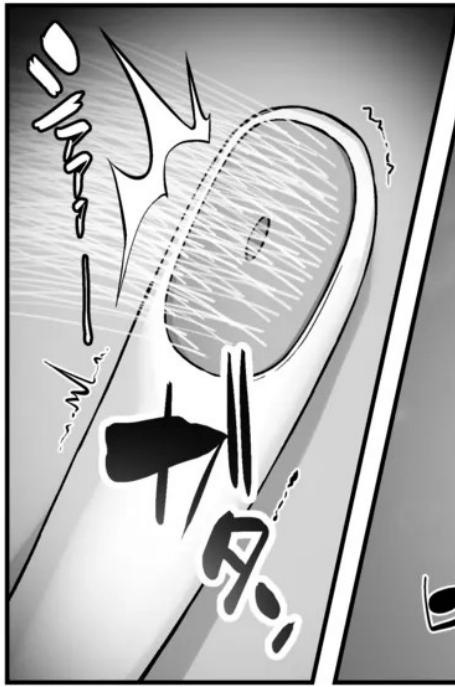
...

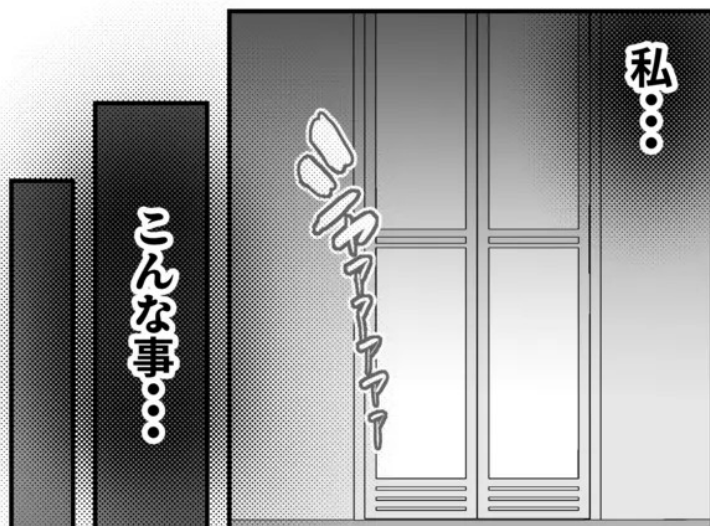
カチカチカチ

カチカチカチ

カチカチカチ

んっ





こんな事...

私...

ハァハァハァ

...

この日以来
うづく体を一人で
慰める日々が続いた

どんなに一人で
慰めても、満足する
ことはなかった

旦那と別れて以来
忘れていた女の欲求が
私をおかしくする……

—そんなある日—

お母さん私
予備校のために
バイト始めるね

え？

心配しないで！

まじめに働いて
稼ぐから大丈夫！

実際女手独りでは
限界があったし、
ありがたい言葉だった

そんな
大丈夫よ

そのくらいのお金ならあるから

勉強、
頑張りなさい

でも、自分の経済力が
原因で娘に無理を
させるのが嫌だった

そう言い訳を並べながら
あの人に会う口実を
探していたのかもしれない。

無理しちゃ
ダメよ

…わかった
勉強頑張るね！
ありがとう！

大事な一人娘の
純粹な言葉が
胸に刺さる…

っ…

大人になったら
幸せにするね！

ちひろが
元気なら幸せよ

もお

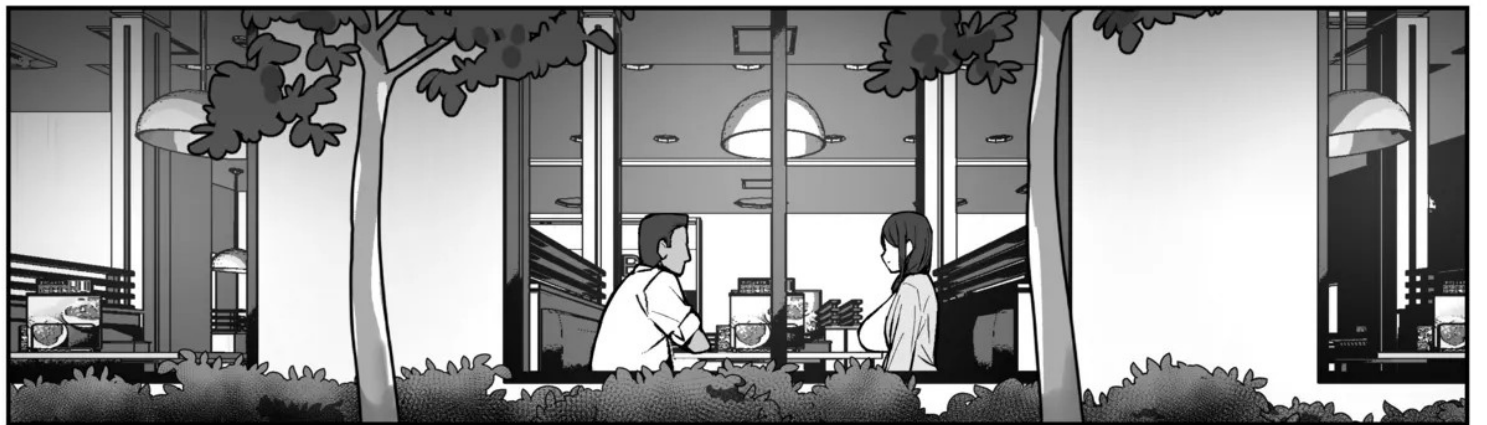
ちひろ…
こんなお母さんで
ごめんなさい…



…いえ
急にご連絡して
すみません



またお会いできて
嬉しいです



わかりました



なるほどそれで
お金が必要と…

…はい



それじゃ…
行きましょうか

はい…

相変わらず
お綺麗ですね…

いいえ
そんなこと…

301

用途 常

…

いいえ



まだちょっと
触っただけなのに
すごい発情具合
ですねえ

……そ
んなことは

ほお……
そうですね

……そうですね

ちひろちゃんのために
仕方なくですもんね

それはさぞ
お辛いでしょう

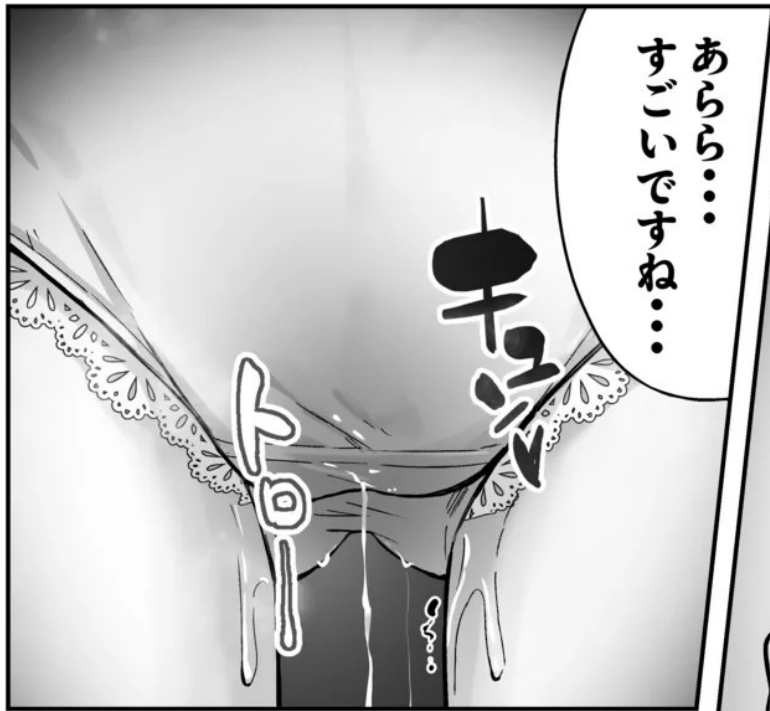
お母さん！

ニヤ
スカートを
たくし上げて
見せて下さい

早く

……

……



あらら...
すごいですね...



これは...

違うんです...



...

沙苗さん
あなたも一人の
女性なんですから



っ...



あなたはいつも
ちひろちゃんの
ために頑張ってる

たまには羽目を
外して好きにして
いいんですよ

いいじゃないですか
お母さん...





見せてください

…はい



?



パンツ…
すごいですね…



すごい
濡れてます

…

…いれは…



んっ…

…いれは…

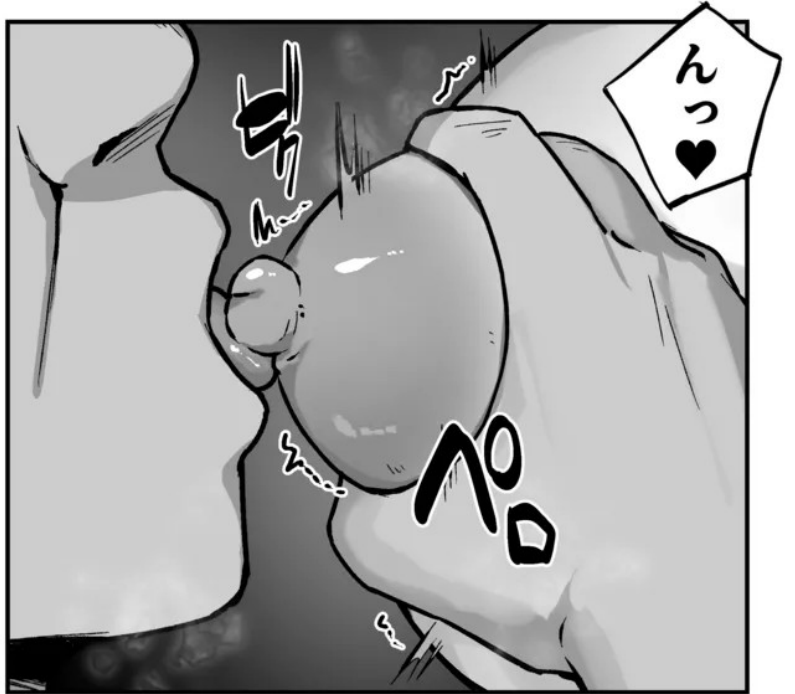


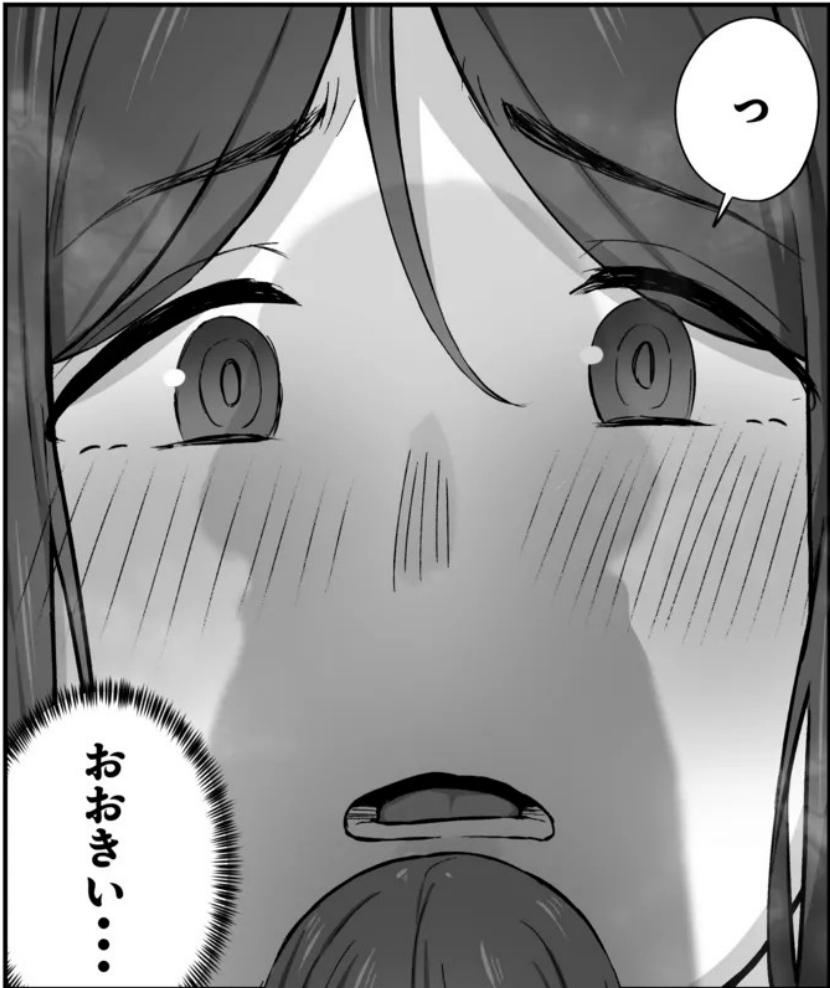
ベット
行きましょうか

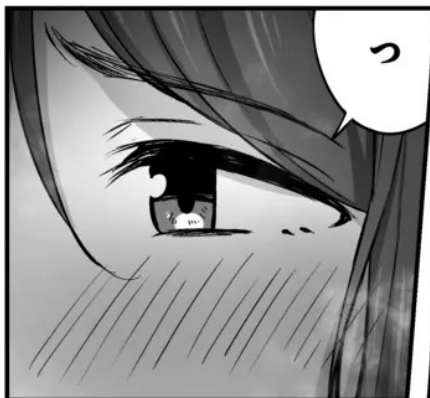
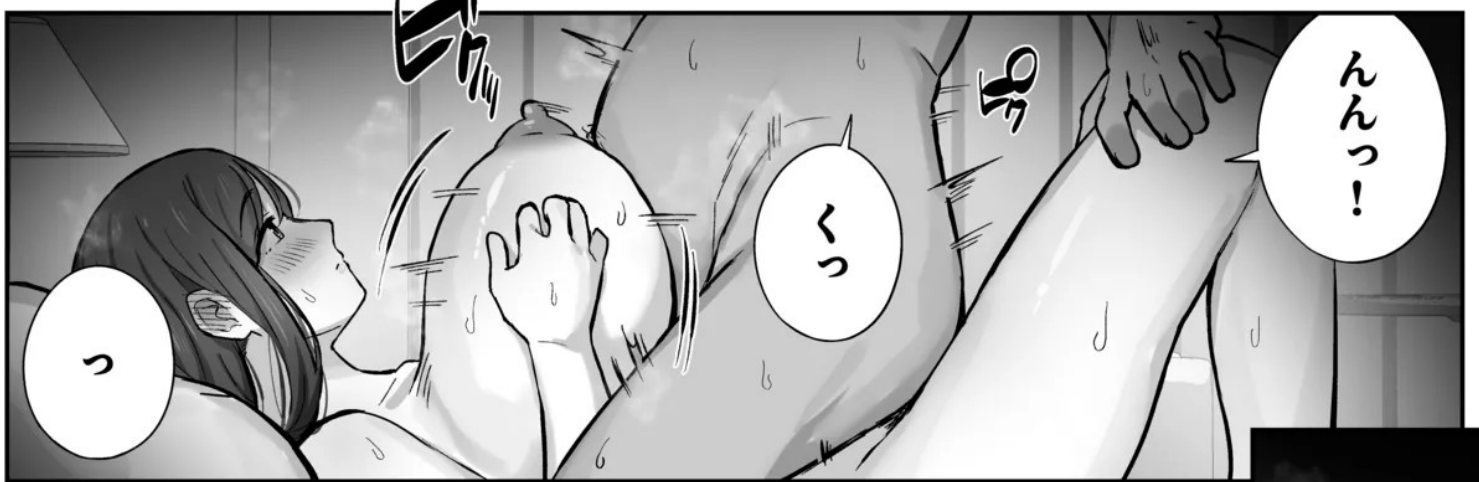


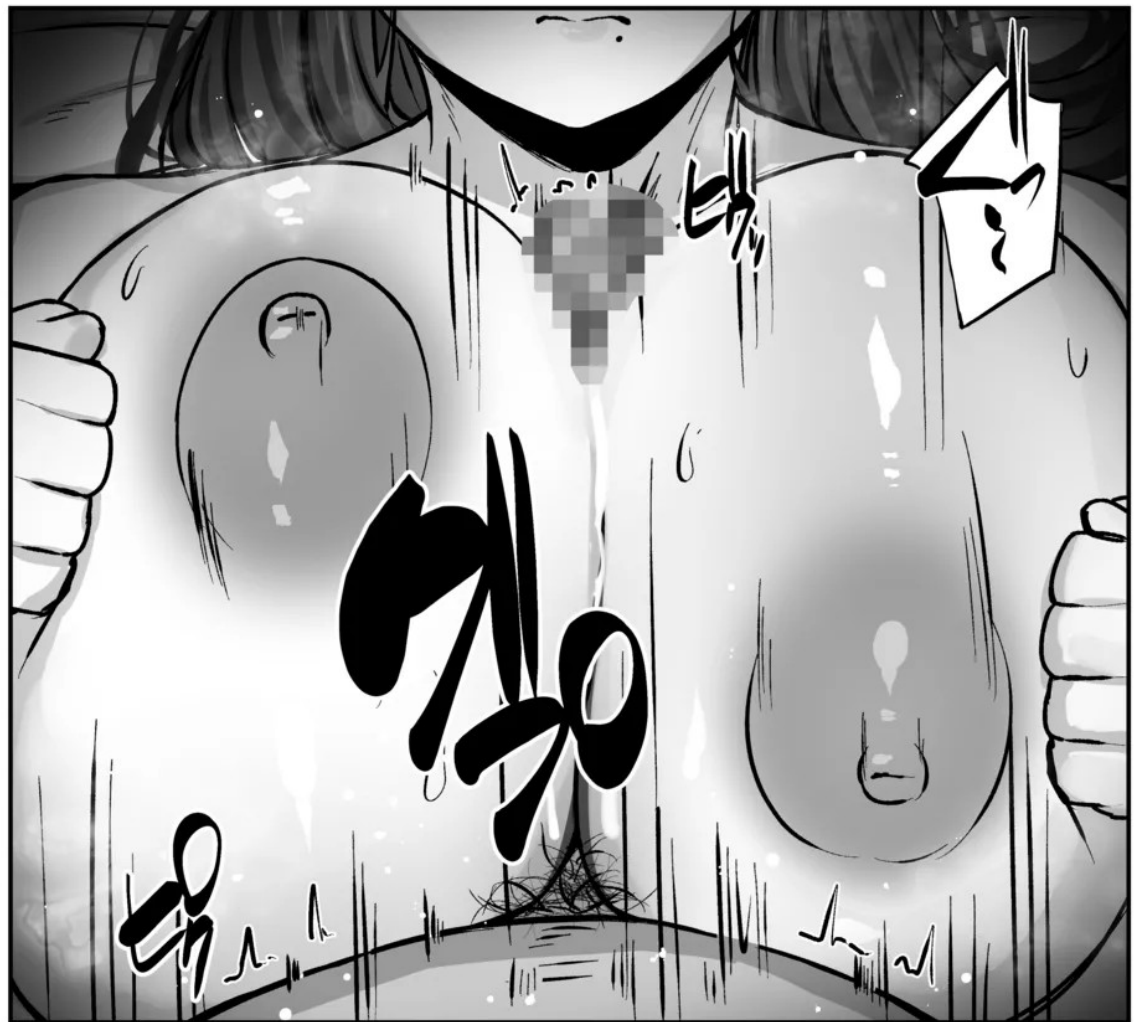
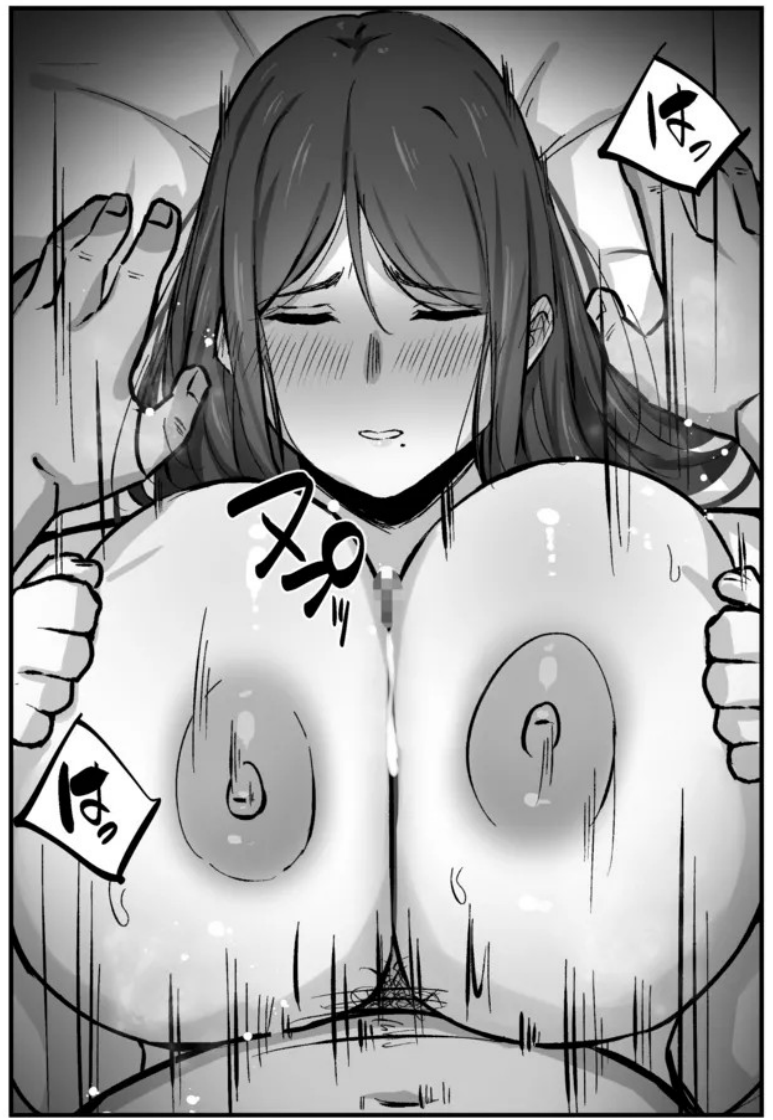
和



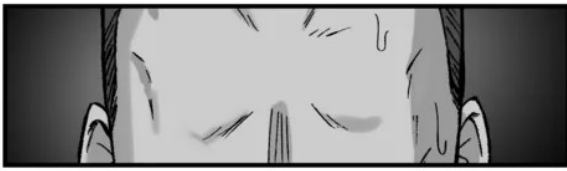






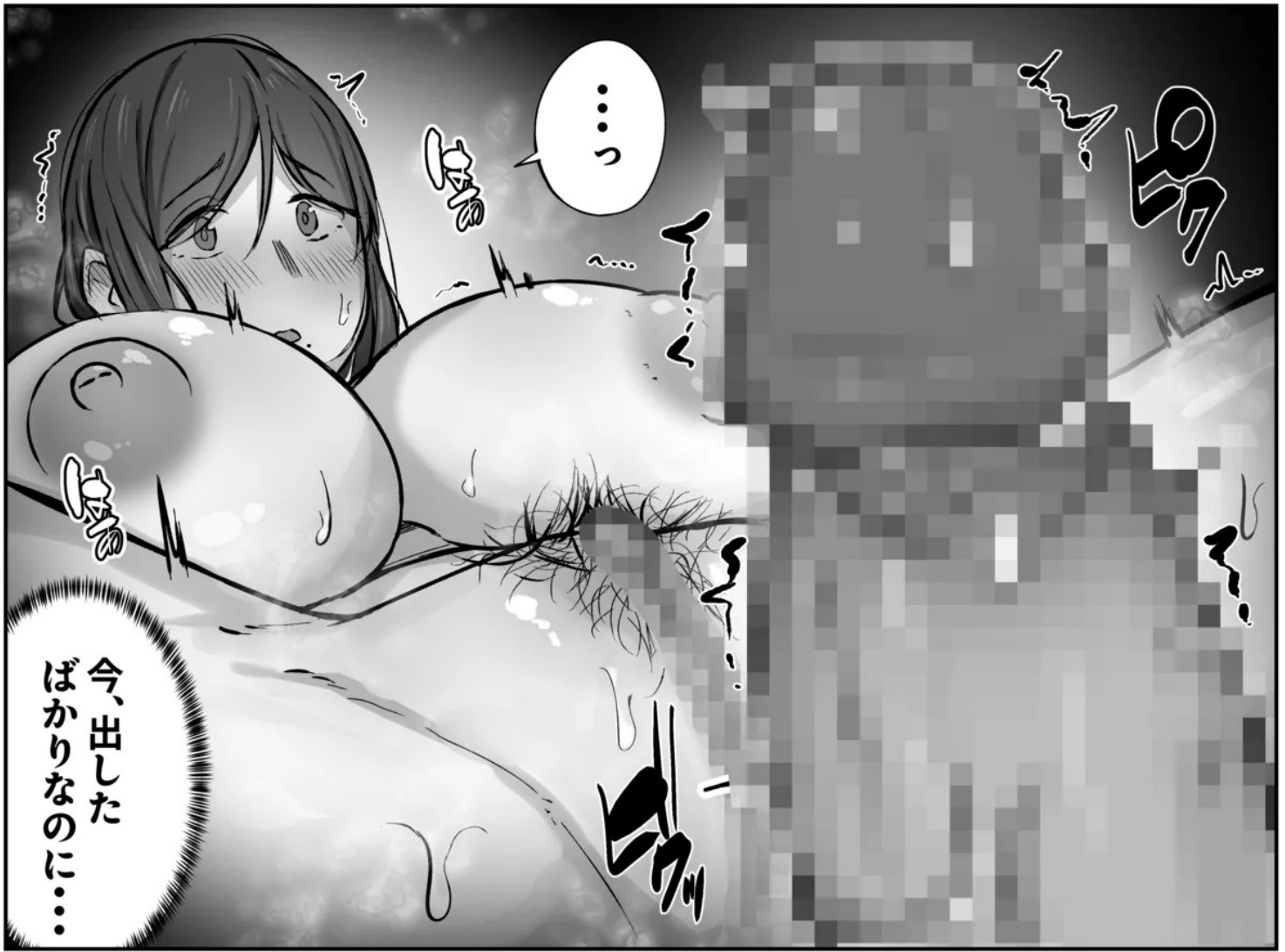


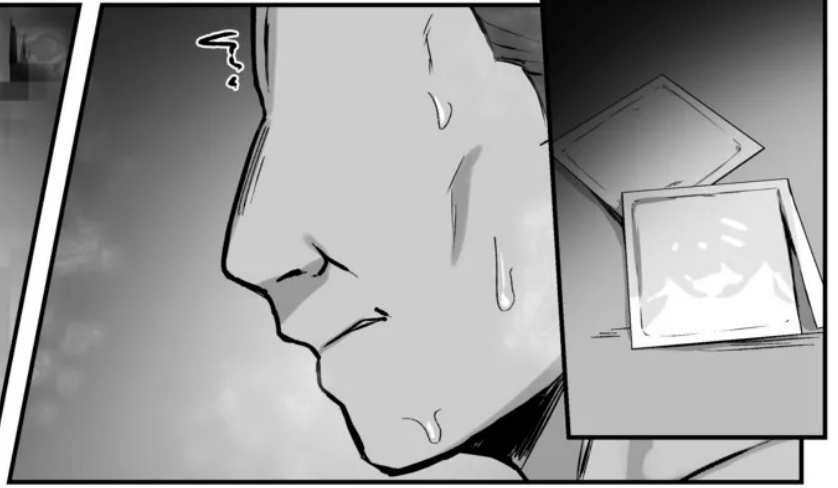


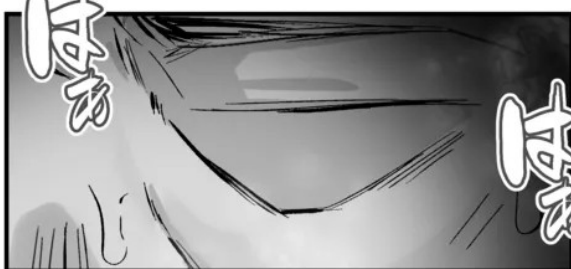


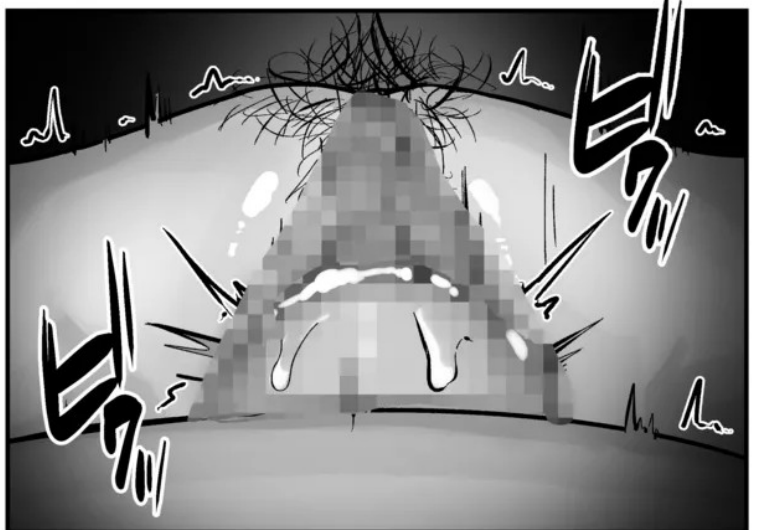
もうこっちも
準備万端ですよ











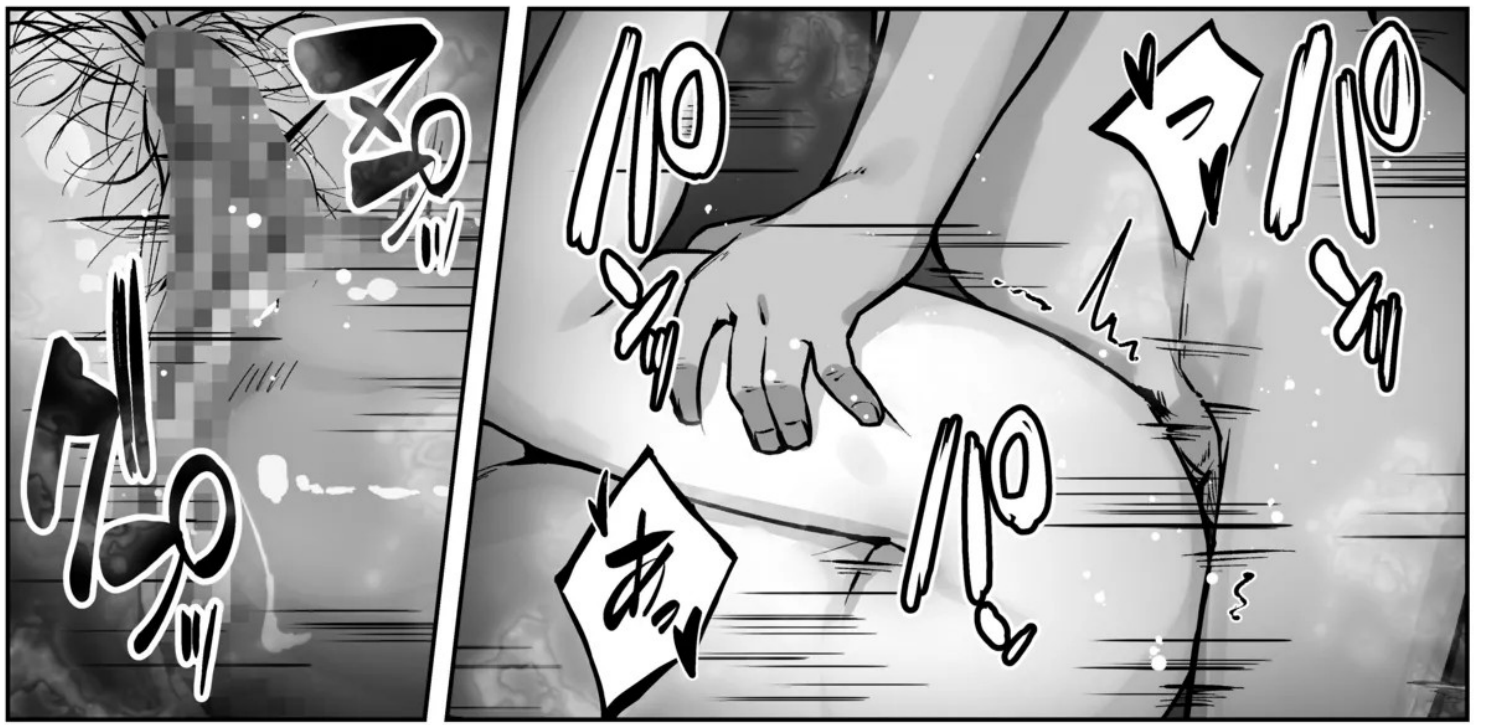
激しく
突いて…

気持ちよく
してください

っ！











その日以来
何か壊れた。

ああっ

んっ

長年忘れていた
快感を求めて…

あんっ

事あるごとに
お金を口実に
この人と会っている



あっ

あんっ



ああっ

はっ



あん

ああっ

402



はあ

はあ

日頃の感謝を返すため
早く帰ってお祝いする
…はずだった。

最近お母さんの
帰りが遅い

やっぱり無理
してるのかな…

今日はお母さんの
誕生日

ただいま…

あれ…

…
っていうか
この音
何だろう…

お母さん
帰ってる
サプライズ
したかったのに…

お母さん
…?
カチャ

…この靴
誰のだろう？

そこには……
私の知らない
お母さんがいた……



裸で激しく乱れて
喘ぎ声を上げている。



普段のおとなしい
母からは想像できない姿
聞いたことのない声……



そんな光景から
目が離せなかった

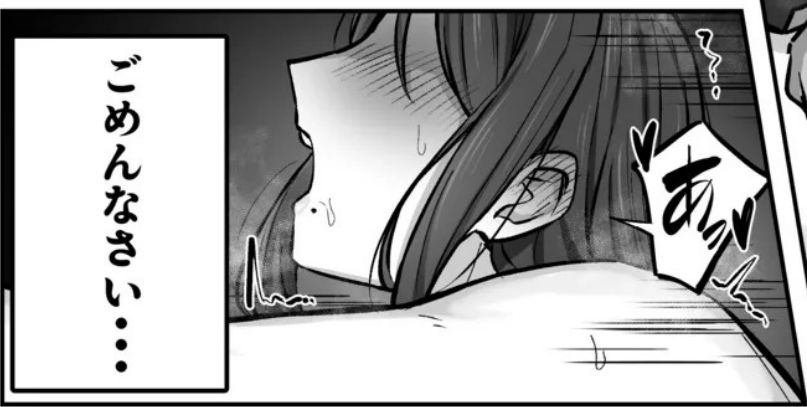
そして同時に
気づいた……

私のせいだと



お母さん...

ごめんなさい...



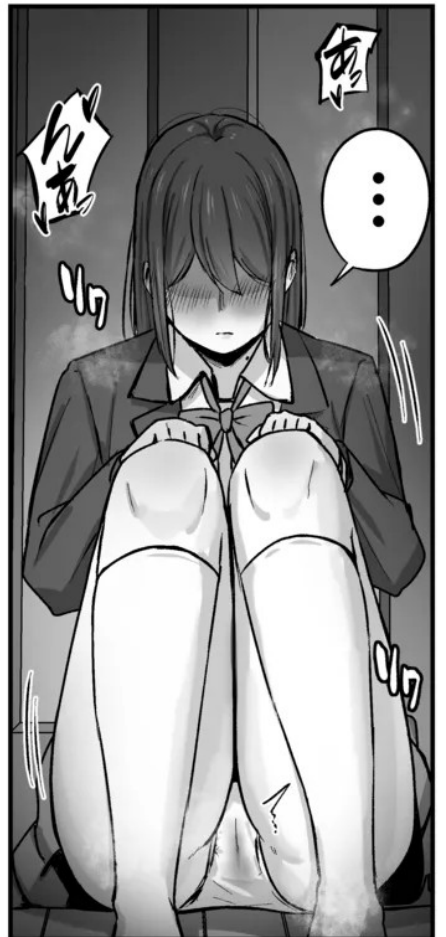
ドキドキ
するんだろう...



んっ...



でもなんで...
こんな



...



私……
最低だ……



